

『がん相談対話外来』（続報）

【がん相談対話外来の概要】

本外来は、がん患者の方々の目線にて、そのおかれている状況の中で受けることができる最良の医療について、患者や家族の方々と対話をしながら考えていくことを目的としたものであり、7月12日から開設している。

本外来では、医師・看護師が、患者や家族と30分程度の時間をかけて相談・対話を行いながら、説明をしていく。

続いて、医師に聞けなかった悩みや分かりにくい説明が無かったか、看護師だけとの面接を通じて確認し、再び医師も同席して、患者の悩みや相談に応えられるよう説明を行う。必要に応じて、がん専門相談員が同席したり、精神腫瘍医に紹介を行う。

このような体制により、患者や家族の方々が、医師、看護師、がん専門相談員、精神腫瘍医とも相談を行いながら、がんの治療について十分に話し合っ、がん患者や家族の方々が納得した選択ができるよう支援している。

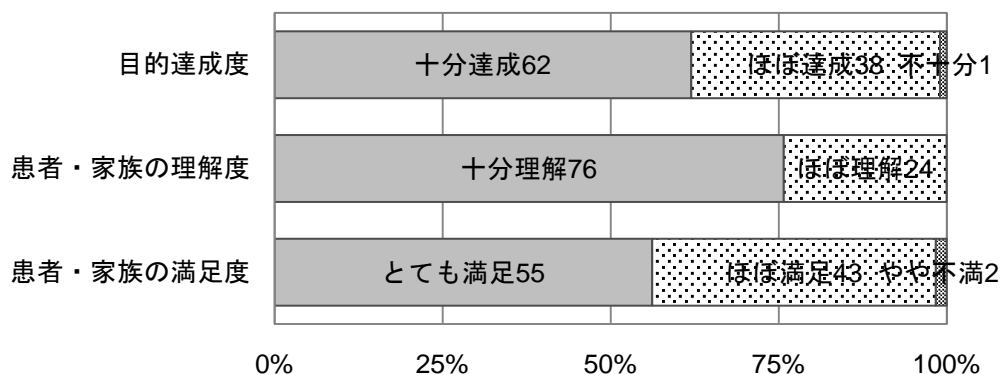
【利用状況】（別紙1）

7月12日から開始し、12月28日までの利用者数は757件であり、毎月120-140件の利用がある。消化器内科（13.7%）、呼吸器内科（12.7%）、泌尿器・後腹膜腫瘍科（11.9%）、乳腺・腫瘍内科（10.7%）、肝胆膵内科（10.2%）に関する相談が多い傾向がある。

【利用者の感想】（別紙2）

がん相談対話外来を利用した患者・家族の方々に、利用後にアンケートを実施した。利用者の感想については図1に示す。

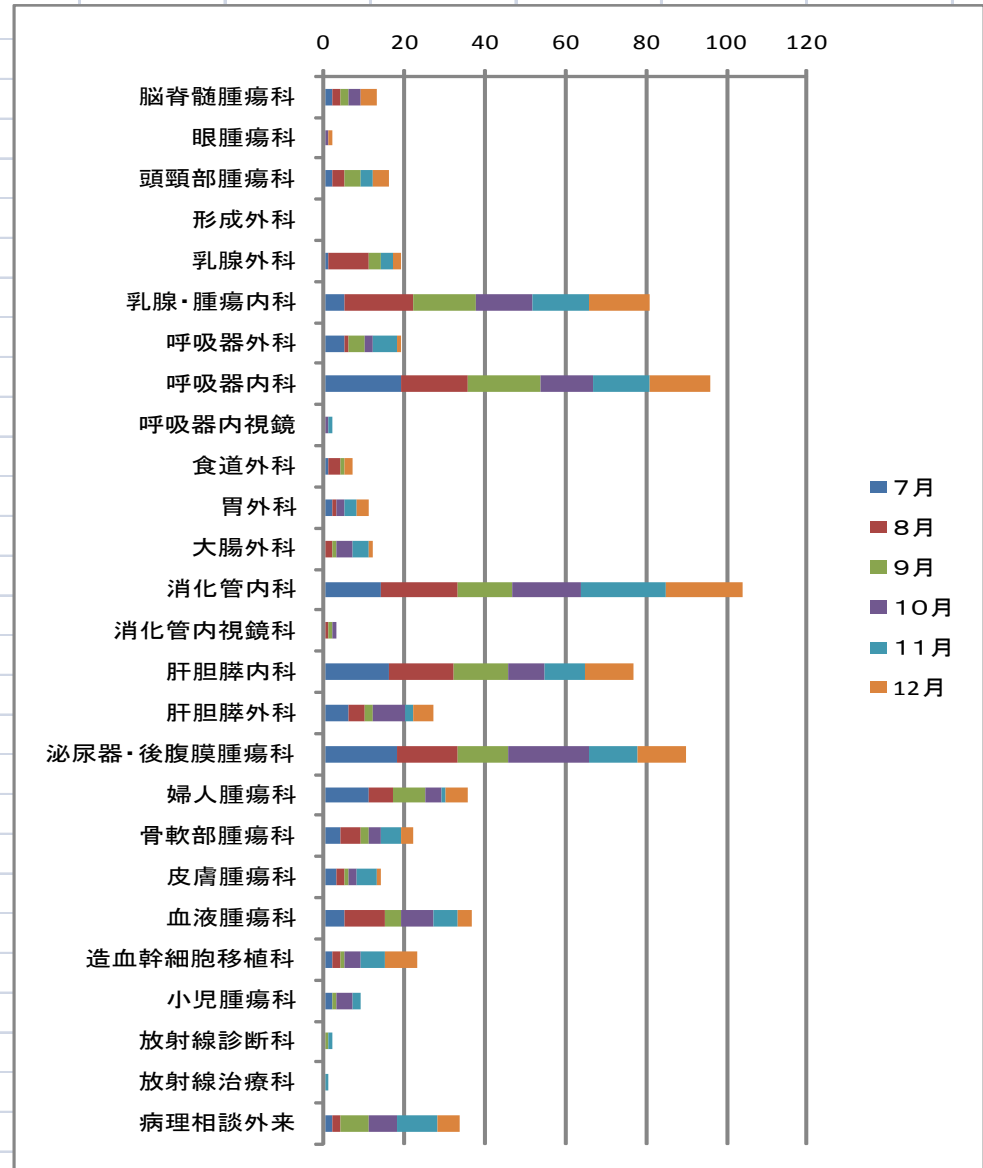
図1. 利用者の感想（%） 7/12-12/28



ほぼ全ての方が目的は果たすことができたと考えていた。全ての方が医師の説明が理解できたと回答しており、ほぼ全ての方が満足していた。

(別紙1) がん相談対話外来 実施状況

	7/12-7/31	8/1-8/31	9/1-9/30	10/1-10/31	11/1-11/30	12/1-12/28	
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
脳脊髄腫瘍科	2	2	2	3	0	4	13
眼腫瘍科	0	0	0	1	0	1	2
頭頸部腫瘍科	2	3	4	0	3	4	16
形成外科	0	0	0	0	0	0	0
乳腺外科	1	10	3	0	3	2	19
乳腺・腫瘍内科	5	17	16	14	14	15	81
呼吸器外科	5	1	4	2	6	1	19
呼吸器内科	19	17	18	13	14	15	96
呼吸器内視鏡	0	0	0	1	1	0	2
食道外科	1	3	1	0	0	2	7
胃外科	2	1	0	2	3	3	11
大腸外科	0	2	1	4	4	1	12
消化管内科	14	19	14	17	21	19	104
消化管内視鏡科	0	1	1	1	0	0	3
肝胆膵内科	16	16	14	9	10	12	77
肝胆膵外科	6	4	2	8	2	5	27
泌尿器・後腹膜腫瘍科	18	15	13	20	12	12	90
婦人腫瘍科	11	6	8	4	1	6	36
骨軟部腫瘍科	4	5	2	3	5	3	22
皮膚腫瘍科	3	2	1	2	5	1	14
血液腫瘍科	5	10	4	8	6	4	37
造血幹細胞移植科	2	2	1	4	6	8	23
小児腫瘍科	2	0	1	4	2	0	9
放射線診断科	0	0	1	0	1	0	2
放射線治療科	0	0	0	0	1	0	1
病理相談外来	2	2	7	7	10	6	34
	120	138	118	127	130	124	757



(別紙2) がん相談対話外来 利用者の感想

がん相談対話外来を利用した患者・家族の方々に、終了後にアンケートの結果について（7月12日－12月28日）

利用者の満足度など	件数	%
目的の達成度「相談対話外来受診の目的は果たされましたか？」(N=627 件)		
十分に達成	386	61.6
ほぼ達成	235	37.5
不十分	5	0.8
全く達成なし	1	0.2
患者・家族の理解度「相談対話外来医師の説明は理解できましたか？」(N=625 件)		
十分に理解	474	75.8
ほぼ理解	149	23.8
理解不十分	2	0.3
全く理解なし	0	0
患者・家族の満足度「がん相談対話外来の満足度についてお聞かせください。」(N=623 件)		
とても満足	345	55.4
ほぼ満足	266	42.7
やや不満	12	1.9
全く不満	0	0